

高針城(名古屋市名東区高針5丁目)

高針城は、東古谷にあった。

府志に、「土人曰加藤勘三郎居之、今為陸田、其人亦亡伝。其城址畠七畝歩」と載っている。

畑になっている古谷の高台付近が、高針城址(東西40間／72メートル、南北35間／63メートル)と思われる。

村人が、城の藪と呼んでいた、幅三間深さ二間ほどの空堀が、最近まで竹藪となって残っていた。
、「名東史跡の会」の公式ホームページによる

